



Keep Watch

子どもから目を離さない

家庭用プールでも「溺れる」リスクがあります。水辺の事故を防ぐため、必ず大人が目を離さず、手の届く範囲で見守りましょう。

子どもだけで遊ばせておくことは
もっとも危険です。
忙しくても、子どもから
目を離さないようにしましょう。



溺れる時は、**静かに溺れる**ことが
多いと言われています。
動かない子供や、**不自然な動き**に
注意しましょう。

イラスト：消費者安全調査委員会イラスト集より

入水している子どもがいる時に、目を離した他の作業、携帯電話操作を
することなどにより、子どもの異変を見逃すことがあってはいけません。



水辺で自分の身を守る方法を学ぶ
専門 WEB サイト

e-Lifesaving

e-Lifesaving

検索



いつでもどこでも
無料で利用できる

水辺の事故ゼロをめざすために、ご寄付をお願いいたします。

日本ライフセービング協会ホームページからお願いします→

